

● 恵那市農業委員会だより ●

# ええのお



第9号



ゆずの木



## かきみゆず

笠置のゆず生産地は栃久保地区に多く、特に木曾川が近くにあり霜が降りにくく自然環境に恵まれていて、古くから栽培されています。

町内では、年々植林していて現在の組合員43名で約1,000本のゆずの樹を管理しており、今年は6七程度の収穫がありました。

毎年11月には、笠置ふるさとゆず祭りが開催され、多くの方が来場されにぎわっています。

特産品として販売するのは、15年程前から「ゆず組合」としては10年目になり、2年前に「NPOみかさぎ」を設立し活動しています。組合では10名の役員でゆずを使ったゼリー・ようかん・ラスクの製品を作っています。11月には収穫したゆずをパートさんと共に、ゆずのカステラ・ゼリー・ジュース・ようかん等の原料として、果汁・皮・ペーストに加工する作業をしております。

最近は組合員の方の高齢化が進んだことで、ゆずの収穫が難しくなり役員に収穫を依頼されることが多くなりました。今後、担い手がいなくなり管理が出来なくなる心配があります。

員が代わりました

# 推進委員地区担当表



大井町・長島町・東野			
地区	氏名	住所	担当地区
第1地区	こいた ひろまさ 小坂 宏正	農	大井町全域
	こうけつ みゆき 瀧美由紀	農	—
	やとう しげやす 矢頭 重保	推	大井長島・丸池
	おぐり しげみ 小栗 茂美	農	永田・鍋山
	みずの ゆうじ 水野 雄二	推	長島町 正家・中野
	たぐち えいじ 田口 英二	推	久須見
	みやけ たかよし 三宅 孝欣	農	市道袖畑笠作線東側
	ひじかた あすか 土方明日香	農	東野駅北西周辺
みやけ かずあき 三宅 一彰	推	市道袖畑笠作線西側	



三郷町・武並町			
地区	氏名	住所	担当地区
第2地区	まるやま そうすけ 丸山 宗亮	農	野井・棕実(副)
	いながき さだお 稲垣 定男	推	三郷町 佐々良木
	わたなべ ただかず 渡邊 忠和	推	野井・棕実(正)
	そが かなこ 曾我佳奈子	農	武並町 藤(副)
	わたらい くにのり 渡会 邦憲	農	竹折(正)
	いちかわ ゆきひろ 市川 幸博	推	藤(正)
	ふじい まさひろ 藤井 正博	推	竹折(副)

笠置町・中野方町・飯地町			
地区	氏名	住所	担当地区
第3地区	はやし ひろかず 林 広和	農	笠置町 全域(正)
	よしだ ひろみ 吉田 廣美	推	全域(副)
	やすえ たてき 安江 建樹	農	中野方町 全域(正)
	つげ ほうせい 柘植 豊生	推	全域(副)
	つげ けんじ 柘植 賢二	農	飯地町 全域(正)
	こうけつ まさゆき 瀧 政行	推	全域(副)



任期：令和元年11月14日～令和4年11月13日

※農：農業委員

推：農地利用最適化推進委員

農業委員と農地利用最適化推進委員の選任イメージ



農業委員・推進委

農業委員



岩村町・上矢作町				
地区	氏名	住所	担当地区	
第4地区	いしかわ しんいち 農	岩村町	岩村(正)	
	にしお ひろみ 農		富田(副)	
	ごとう きみお 推		岩村(副)	
	あんどう きみかず 推		富田(正)・飯羽間(副)	
	いとう ひろみち 推		飯羽間(正)	
	うめもと のぶえ 農		上矢作町	下地区(副)
	なつめ ひろみ 農			下地区(副)
	いとう きよし 推			下地区(正)
あんどう としひろ 推	上地区			

農地利用最適化推進委員



山岡町・明智町・串原			
地区	氏名	住所	担当地区
第5地区	うめむら やすのり 農	山岡町	田沢・上手向
	みうら としこ 農		釜屋・下手向
	みずの こうぞう 推		馬場山田
	ほり 堀 成行 推		久保原
	かとう けんじ 推		原・田代
	いぐち ひでひろ 農	明智町	静波(東方・杉野・野志)
	ほり 堀 辰文 推		旧明知・横通
	ほ 保母 直彦 推		吉田(大田・吉良見・大泉・阿妻)
	おおしま まさゆき 農	串原	全域(閑羅瀬・川ヶ渡・柿畑・木根以外)
	あんどう ひでみ 推		閑羅瀬・川ヶ渡・柿畑・木根



会長あいさつ

会長 柘植 賢二

昨年、11月に農業委員、推進委員の任期満了に伴い、新たに農業委員19名、推進委員22名が任命され、会長に選出されました飯地町出身の柘植賢二でございます。

新年にあたり一言ご挨拶いたします。

改めまして  
新年、明けましておめでとございます。

皆様方におかれましては、ご家族お揃いで穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

恵那市農業委員会として今年度は、恵那市農業振興計画の見直し、人・農地プランの実質化に向け取り組み、恵那市の農業振興に貢献できるよう委員一同協力して邁進いたす所存です。皆様方のご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い致します。

中山間地の多い恵那市では、効率的な農業経営の模索に農業者は苦慮しています。

昨年の秋に農地利用について農家の皆様にアンケート調査を実施しました。その結果を基に恵那市の関係機関や農家の皆様と情報を共有し、農用地の有効利用、耕作放棄地不作地の増加、担い手不足、農業者の高齢化など課題が山積しているなかで、地域と農家の現状を各地域で話し合っているところと計画をたてています。

地域で農業を継続できるように、農家の皆様と共に知恵を出し合い良い方向に進めるようにしたいと思います。

令和2年が皆様にとって良き一年に成ります様お祈り申し上げます。

### 農地の適正な管理をお願いします！

農地は普段から適正な管理を行わないと雑草や灌木が繁茂して病虫害の発生源となり、有害鳥獣の潜伏やゴミ・空き缶等の不法投棄も懸念され、周辺農地や近隣住民の方に多大な迷惑をかけることとなります。生活環境を損なわないためにも土地所有者(または管理者)の方は雑草除去等に努め適正な管理をお願いします。また、雑草除去等の処置ができない場合は、シルバー人材センターへ依頼するなど土地所有者(または管理者)の方は近隣住民の方に迷惑をかけないよう適正な管理をお願いします。

### 恵那ばあちゃんの手作り帖

レシピ

ゆず釜  
(ゆべし)

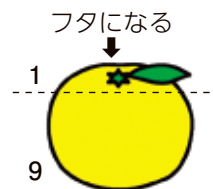


材 料 10個分

ゆず……………	10個	A {	酒……………	1カップ
味噌……………	500g		みりん…	1/2カップ
砂糖……………	250g	ごま……………	1/2カップ	
小麦粉……………	250g	くるみ……………	10粒	

作り方

- ゆずを水洗いし、ゆずの上部を1対9の位置で切り、ふたを作る。
- ゆずの皮を破らないよう中身をくりぬき、ふたと身をぬるま湯につける。
- ②をぬるま湯からあげ、乾いたら丁寧に白い綿をとる。
- 砂糖と小麦粉を混ぜてふるいにかき、Aを入れる。そこに味噌とごま、くるみをだまにならないよう注意して混ぜ合わせる。
- くりぬいたゆずに④を、スプーンの背を使って8分目まで詰める。
- ⑤にふたをし、飴色になるまで60分程蒸す。
- 熱いので軍手などをして⑥をぬれ布巾につつま、蒸したゆずから噴き出たみそを詰め直し、形をととのえる。
- 天日で乾燥させ、しっかり乾いたら完成。(一週間くらいは毎日形をととのえる)



食べ方

- 薄くきってウイスキーやお茶のおともに
- かまぼこに薄く切ってはさんで